港南小学校 学校だより

12月号

二十四節気・七十二候

<12月の二十四節気>
・12月7日 大雪
天地閉塞雪降る
・12月22日 冬至
冬の最中日南下の極
<12月の七十二候>
・閉塞成冬
そらさむくふゆとなる
→天地の気が塞がって冬となる。
・熊蟄穴
くまあなにこもる
→熊が冬眠のために穴に隠れる。
・鮭魚群
さけのうおむらがる
→鮭が群がり川を上る。
・乃東生
なつかれくさしょうず
→夏枯草が芽を出す。
・麋角解
さわしかのつのおつ
→大鹿が角を落とす。
・雪下出麦
ゆきわたりでむぎのびる
→雪の下で麦が芽を出す。

人を想う

校長 船木 亮作

師走を迎え、朝夕めっきり冷え込むようになりました。令和二年も残すところ一か月となりました。

「桃太郎はなぜこの三匹を仲間にしたのか」

先日、何気なく見ていた新聞にこのような見出し広告がありました。その瞬間、とても衝撃を受けました。桃太郎のお話は誰もが知っていますが、私自身今までそのようなことを一度も考えたことがなかったからです。皆さんはどうでしょう。

この見出しの後に次のような文が続きます。（「」の広告から引用）

桃太郎はなぜ、犬、猿、キジという一見バラバラな三者を仲間にしたのか。そこには、桃太郎の明確な戦略がありそうです。おそらく桃太郎は、チームに多様性を取り入れ、ある種のケミストリー（化学反応）を起こそうとしたのではないでしょうか。最初は合わないこともあったかもしれません。でも、心を開き、認め合うことができれば、個性の違いはお互いを高め合うきっかけになります。違うから、視野が広がる。発見がある。成長できる。強くなれる。これからの時代に、私たちが学ぶべきことが、そこにあるような気がします。

「違うから、人は人を想う」

まさしくこの文章には、本校の目指す教育の一端が語られています。十月号の学校だよりにも掲載しましたが、本校の特徴の一つに「多様性」があると考えています。児童数が多いため、不便なこともありますが、反面このようなよさもあります。毎年のクラス替え、学年合同行事、授業交換、算数少人数指導など多くの人と関わる場面が学校ではあります。今後もこの長所を生かした教育活動を推進していきたいと考えています。

先月、各学級でいじめ防止標語を作成し、そのことを特に意識して生活することを宣言しました。その中で多様性に着目した標語がありましたのでいくつか紹介します。

○四十人四十色　～一人一人を認め合おう～
○一人一人の個性を受け入れ相手の気持ちを考えよう
○一人一人の名前を大事にしよう
○くらべないでみんななかよくする

さて、我が国では、毎年十二月十日（四日～十日）を最終日とする一週間を人権週間と定めています。「人権」とは、人は誰もがその人らしく生きていくことができる権利のことです。毎年、色々な場で人権、いじめについて子供たちに話をしてきました。顔立ち、頭髪、体型、肌の色、あだ名、障害があることなどで相手が嫌がること言ったり仲間はずれにしたりしてはいけないことを今後も繰り返し話していきます。

新型コロナウイルスの影響で、今年は様々な制約がありましたが、社会科見学や校外学習等、できることを徐々に始めていこうと考えています。来年も本校へのご協力をお願いするとともによいお年をお迎えください。

三つの車

冬休み前は、子供たちに「三つの車に気を付けよう」という話をします。

●救急車のお世話にならない
横断歩道の渡り方や、自転車利用時のヘルメットの着用について確認します。

●パトカーのお世話にならない
防犯ブザーの携帯やお金の使い方や出掛けるときのきまり、ＳＮＳの利用方法などを確認します。

●消防車のお世話にならない
火遊びの禁止や火の後始末を確認します。

三学期、すべての子供たちが元気に登校することを心より願っています。生活指導に関しても様々なご協力・ご支援をいただき、ありがとうございました。令和三年もよろしくお願いいたします。

（生活指導主幹　小清水　孝）

東京都港区港南４－３－２８
TEL 03-3474-1501・FAX 03-3474-1500
港南小学校ＨＰ

１月の主な行事予定

８日　（金）始業式、給食始
９日　（土）土曜授業日
１２日（火）書き初め会（１・２・３・６年）
　　委員会活動、セーフティタイム
１３日（水）書き初め会（５年Ａ）
　　下校時間変更４時間授業
１４日（木）書き初め会（わかば・４・５年Ｂ）
１８日（月）クラブ活動
２２日（金）書き初め展始
２３日（土）道徳授業地区公開講座
　　英語検定
２５日（月）書き初め展終、ユニセフ週間始
２７日（水）薬物乱用防止教室（６年）
２８日（木）漢字検定（下校時間変更）

副校長より

学ぶことの意味

学級担任をしていた頃、単元のテストが終わり、テストを返却するときに「他の人の点数と比べずに過去の自分と比べなさい」と子供たちによく話をしていたことを覚えています。

学ぶことの意味は、よりよく生きるためです。このときの“よりよく”は他者との比較ではなく、自分自身の過去との比較です。昨日より今日、今日より明日、学び続ける事は自分の夢・理想に近づく唯一の道です。しかし、学び続けても思い通りにならない、夢が叶わないこともあります。むしろ、そちらの方が多いかもしれません。それでもめげずに方向を修正したり、学び直したりすることが『よりよく生きる』ことだと思います。人間は、行動に意味を求めます。ここが、他の生き物と違うところです。意味の追求が人類をここまで発展させました。「学ぶ（勉強する）意味ってなんだろう」港南小の子供たちにも立ち止まって考える機会をつくることができるといいなと思っています。

（副校長　久道　泰司　原島　謙一）

１２月の行事予定

１日	火	委員会活動、セーフティタイム
２日	水	**基礎・清掃なし下校時刻変更** ★１年７組は５時間授業【13：50 頃下校】
３日	木	歯科検診（１年）
４日	金	
５日	**土**	**土曜授業日** ミュージック＆アートフェスタ（６年）
６日	日	
７日	月	子どもサミット（６年）
８日	火	色覚検査（４年）
９日	水	**土曜時程５時間授業、清掃なし** **下校時刻変更** 避難訓練
10 日	木	個人面談①、歯科検診(2 年) **基礎なし　下校時刻変更**
11 日	金	個人面談②
12 日	土	
13 日	日	
14 日	月	クラブ活動
15 日	火	個人面談③ **基礎なし　下校時刻変更**
16 日	水	個人面談④ **土曜時程５時間授業、清掃なし** **下校時刻変更**
17 日	木	個人面談⑤ **基礎なし　下校時刻変更**
18 日	金	個人面談⑥
19 日	**土**	**土曜授業日**
20 日	日	
21 日	月	個人面談⑦ **基礎なし　下校時刻変更**
22 日	火	個人面談⑧ **基礎なし　下校時刻変更**
23 日	水	**土曜時程５時間授業、清掃なし** **下校時刻変更**
24 日	木	個人面談⑨、給食終 **基礎なし　下校時刻変更**
25 日	金	終業式 **土曜時程４時間授業**

☆１２月２６日（土）～１月７日（木）冬季休業日☆

表彰

日清食品カップ
東京都小学生陸上競技交流大会
男子６年　１００ｍ　１位

港区図書館を使った
調べる学習コンクール
教育長賞
図書館長賞

	わかば	１年	２年	３年	４年	５年	６年	合計
児童（人）	３０	２２７	２２４	２２１	２３４	２１４	１９９	１３４９

（11 月 30 日現在）

スポーツフェスタ

本来十月に予定されていた運動会の代わりに、各学年スポーツフェスタを行いました。わかば学級も各学年に分かれて活動しました。

一年二組担任　中野　沙織

学級対抗リレーでは、一人一人が全力で走り、全クラス最後までバトンをつなぐことができました。

玉入れでは、チェッチェッコリの音楽に合わせてダンスを踊り、ルールを守って友達と楽しく行うことができました。ダンスの練習に一生懸命取り組む姿に成長を感じました。

スポーツフェスタでの経験を活かして、学年目標である「きらきら　レインボー」を友達と協力して達成していけたらと思います。

この思い出をいつまでも忘れないで欲しいです。

二年二組担任　佐藤　公美

二年生のスポーツフェスタのめあては、三つありました。全力で運動すること、ルールを守って運動すること、友達と仲良く運動することです。

五〇m走では、腕を大きく振りながら走り切ることができました。リバーシでは、笛が鳴ったらすぐに待機場所に戻るというルールをしっかりと守り、大きな声で声援をおくる姿が印象的でした。

クラスを超えて友達を応援する姿や協力し合う姿が見られ感心しました。仲間と共に体を動かすことの楽しさを感じることのできた一日でした。

三年五組担任　中丸　喬介

三年生のスポーツフェスタは、「八〇m走記録会」と「サイコロリレー」の二本立てで開催しました。

八〇m走記録会では、体育の学習を生かして「気持ちよく走ること」、「友達を応援すること」をめあてに取り組みました。

クラス対抗で行った「サイコロリレー」では最後まで大きな声援が飛び交いました。友達と一緒に、全力で体を動かす喜びを味わうことができたと思います。

今回の経験を活かして、日頃の学校生活においても、友達を意識して過ごすことができるよう指導してまいります。

四年二組担任　久保　田智洋

四年生は、「八〇m走記録会」を実施しました。体育でのリレーの学習で、カーブは体を少し傾けると走りやすいことを学びました。記録会では、体育での学習を活かし、全力で力強く走り切ることができました。また、頑張って走っている友達に大きな声で声援を送る姿が見られ、学年の輪を感じることができました。今後は、総合的な学習の時間で学んでいる福祉と重ねて、パラリンピックスポーツを体験していきます。体を動かすことの楽しさや喜びを、たくさん伝えていきたいと思います。

五年四組担任　山﨑　愛未

五年生は、学年目標である「挑戦・共感・前進」を目標に、短距離走記録会、長縄大会、ドッジボール大会を行いました。

短距離走記録会では、初めての一〇〇m走に取り組みました。友達の応援に支えられ、ゴールまで全力で走り抜きました。

長縄大会とドッジボール大会は各学級から募った実行委員を中心に企画・進行を行いました。学級対抗ということで、どちらも白熱した戦いが繰り広げられました。

今回のスポーツフェスタでは、どんなことにも全力で取り組む、苦手なことがある友達も受け入れるということが実践できました。今後もこの経験を生かし、学年目標を達成できるように指導を続けていきます。

六年三組担任　小和瀬　皓惟朗

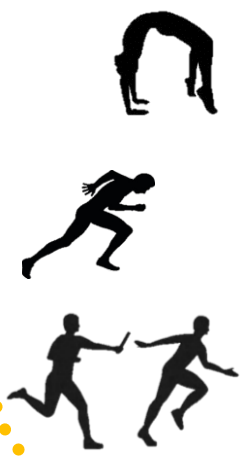
「小学校生活最後の思い出を」という思いから十月二十四日にスポーツフェスタを行いました。保護者の方々にも、小学校最後の体育的行事に取り組んでいる子供たちの姿をご覧いただきました。一〇〇m走の他に表現と選抜リレー、鼓笛隊の演奏を行いました。

実行委員を立ち上げ「最高学年・笑顔・団結・ゴールに向かって走り出せ」というスローガンを決め、プログラム作成や表現の振付などを担当したことにより、自分たちで作り上げようとする意欲につながりました。

表現では、約一か月間練習に励みました。学年の合言葉「Treasure」をテーマにして、一人技を中心にアルゴリズム体操、シンクロ（同時）、ドミノ（時間差）、ポップンフラワーなどで構成しました。

鼓笛隊では、今年度初めての演奏をする機会となりました。晴天の下、指揮者や楽器隊を中心に堂々と演奏することができました。

今回の学びを今後の学習や行事につなげていきたいと思います。



クラブ紹介

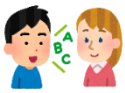
国際クラブ

国際クラブは四年生から六年生までの計七名で活動をしています。

今年度新設されたクラブで、子供たちがやってみたいなと思う活動を提案し合い、英語に関するゲームやアクティビティを行っています。本校のNTにも参加してもらい、英単語ゲームやヒントクイズなどを楽しんでいます。普段関わることができない先生方との英会話を楽しむことができる貴重な機会です。

国際の授業だけではもの足りないなという人も英語に親しみたいなという人も、国際クラブに入って英語に触れてほしいと思います。

（国際クラブ担当　中島　京香）



音楽クラブ

音楽クラブは四年生から六年生までの十一名で活動しています。日々の活動は、早朝練習を中心に行っています。

今年度は感染症対策として、学年ごとに練習日を設けて練習しています。短い時間の中で一人一人が練習内容を考え、今日の目標を達成するために頑張って練習しています。

今後はクラブ全員で曲の演奏に取り組み、楽しく演奏していきます。また、六年生から引き継いだ、新しい鼓笛隊で演奏する「聖者の行進」「ダイヤモンド」の練習も併せて行います。校内や地域の行事での素晴らしい演奏を目指して、クラブ全員で心を合わせて演奏できるよう、指導していきます。

（音楽クラブ担当　柿島　沙織）

科学理科クラブ

科学理科クラブでは、四年生から六年生の子供たちが協力しながら、月ごとに様々な実験を行っています。

第一回目は、顕微鏡でビオトープの水や千円札、食塩などを観察しました。微生物や隠し文字、食塩の形の特徴などを発見することができました。

今後の活動では、割れないシャボン玉、スライムや結晶作りなどを行う予定です。普段授業では扱わないものを使って活動し、新たな発見をすることで充実した活動にしていきたいです。また、身近にある科学に気付き、楽しみながら学びを深められるように活動していきます。

（科学理科クラブ担当　亀井　真希）

料理研究クラブ

料理研究クラブでは、四年生から六年生までの子供たちが混合で班を作り活動しています。

二学期には給食の献立について「主食」「主菜」「副菜」を班で協力して考えました。料理に使う材料を調べたり、赤、黄、緑それぞれの栄養素が含まれているか確認したりしながらまとめました。十二月の献立では、二班の考えたナポリタン、フレンチサラダ、いちごのムースが給食のメニューで出ることになりました。

今後の活動では、引き続き献立を考えたり、包丁を使って野菜を切ったりしながら料理に親しんでいけるよう取り組んでいきます。

（料理クラブ担当　田之上　温子）

折り紙・工作クラブ

折り紙・工作クラブでは、個人で制作したいものの計画を立て、毎月の活動に取り組んでいます。折り紙で千羽鶴を作ったり、段ボール箱でガチャガチャを作ったりするなど、一人一人が夢中になって制作に取り組んでいます。また、友達と意見を交換しながら、共同制作に取り組んでいる子たちもいます。

三学期は、全員が「ゲームの世界」という同じテーマの下、制作に取り組む予定です。子供たちの発想力豊かな作品が組み合わさってどのようなゲームの世界が出来上がるか、作品の完成が楽しみです。

（折り紙・工作クラブ担当　山崎　愛未）

写真クラブ

写真クラブでは、毎月のテーマを子供たちが決めて活動しています。教室やグラウンドなど、様々な場所にカメラを持って写真を撮りに行き、自分の今月の一枚を選びます。

十月は「友情」というテーマで、グループごとに写真を撮りました。友達と一緒にジャンプをしたり、ピースサインを使って星の形を作ったりしていました。どのような工夫ができるかと、友達と相談しながら、楽しんで活動しています。

子供たちの作品は、四階第一音楽室横の掲示板に貼る予定です。来校された際には是非ご覧ください。

（写真クラブ担当　檜垣　史）